

件名	第38回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム結果概要
テーマ	～おしえて・話して！かながわの森と水 in 相模原～
日時	平成29年12月16日（土）13:00～14:30
場所	ユニコムプラザさがみはら（相模原市南区相模大野3-3-2）
内容	<p>1 開催趣旨 水源環境保全・再生に係るこれまでの取組についての情報提供・発信等を行い、県民の意見を幅広く収集するとともに、県民と協働して取組を進めていく気運を醸成することを目的として開催する。</p> <p>2 開催内容</p> <p>(1) 主催者あいさつ（5分） 水源環境保全・再生かながわ県民会議 県民フォーラムチームリーダー 森本 正信 （司会：水源環境保全・再生かながわ県民会議委員 上宮田 幸恵）</p> <p>(2) ミニ講演（講演30分×2名） ①渡辺 豊博 氏（特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島 専務理事） 講演テーマ『市民力を結集した「水の都・三島」の水辺再生活動』 ドブ川だった源兵衛川をホタルが乱舞する清流に再生したノウハウを伝授。 ②川島 範子 氏（特定非営利活動法人 小田原山盛の会 副理事長） 講演テーマ『シカ問題～生物多様な森を守りたい！～』 美しく健全なふるさとの森を、市民調査、対策で次世代に残そう。</p> <p>(3) 水源環境保全・再生施策の紹介（15分） 水源環境保全課 調整グループ 石郷岡グループリーダー</p> <p>(4) 質疑応答（10分）</p> <p>(5) その他 ・水源環境保全・再生施策等の紹介パネルの展示 ・剥製（シカ）の剥製の展示 ・各種広報資料の配架（リーフレット「森は水のふるさと」、「支えよう！かながわの森と水」等） ・着ぐるみ「しずくちゃん」による演出 ・しずくちゃんグッズ（風船、しずくちゃんカード）の配布</p> <p>3 参加者数 127名（アンケート回収68枚）</p>

	<p>4 開催効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ講演では2名の講師の方から講演いただき、それぞれの現場での取組状況や活動のノウハウについて情報提供するほか、水源環境を守る重要性等について参加者へ訴えることができた。 ・水源環境保全・再生施策の紹介では、本県がこれまでに行った取組と成果を紹介するとともに、第3期実行5か年計画で取り組む新たな課題への対応や事業内容など本県が取り組む施策に関する情報を発信することができた。 <p>5 主催者 水源環境保全・再生かながわ県民会議 県民会議委員10名が受付や集客、案内などの会場運営を担当した。</p> <p>6 その他 県民フォーラム開催前後（12時～13時、14時30分～16時）に、会場ロビー・実習室等で次のイベントや展示が行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民事業交流会 神奈川県「もり・みず市民事業支援補助金」を活用し、水源環境保全・再生に取り組んでいる市民団体市民事業団体の活動展示や物品販売、体験教室として市民事業団体の指導によるクリスマスリース、正月用しめ縄、竹ぼっくり作りなど。 ・市民事業相談コーナー 県職員によるもり・みず市民事業支援補助金の申請に関する相談コーナー。 ・神奈川県内広域水道企業団による水缶の配布・パネルの展示
特記事項	

※ 次頁に当日の写真を掲載

参考（当日の様子）



渡辺 豊博 氏による講演



川島 範子 氏による講演



水源環境保全・再生施策の紹介(全景)



質疑応答



会場ロビーの様子



会場外での呼び込み



剥製(シカ)の展示



かながわ しずくちゃんによるPR

第38回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム アンケート集計結果

平成29年12月16日(土)
ユニコムプラザさがみはら

【フォーラム参加者数】

◎127名

【アンケート集計結果】

◎回収枚数 68枚

【回答者情報】

◎居住地 県内 65人、 県外 1人 、回答なし 2人

(内訳)

県内 : 横浜市(7)、川崎市(3)、相模原市(19)、横須賀市(1)、平塚市(4)、鎌倉市(1)、
藤沢市(1)、小田原市(3)、茅ヶ崎市(1)、秦野市(8)、厚木市(1)、大和市(1)、
伊勢原市(1)、海老名市(3)、座間市(1)、南足柄市(1)、寒川町(1)、大磯町(1)、
二宮町(4)、中井町(1)、山北町(1)、愛川町(1)

県外 : 静岡県(1)

回答なし : (2)

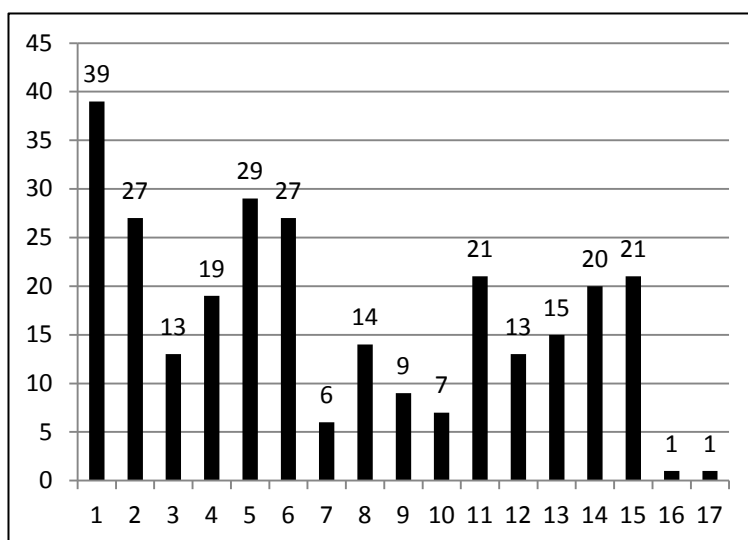
◎性別 男性 49人、女性 12人、回答なし 7人

◎年齢(複数名回答者有)

～10代(0)、20代(1)、30代(2)、40代(3)、50代(5)、60代(21)、70代(33)、80代(0)、回答なし(3)

Q1 水源環境保全・再生に関わる問題について、関心があるものは何ですか(複数回答可)

1	森林の保全	39
2	森林の多面的機能の発揮	27
3	林業の振興	13
4	木材の利用	19
5	生態系の保全	29
6	野生鳥獣による森林被害	27
7	濁水への対応	6
8	水害や土砂災害への対応	14
9	気候変動による水循環への影響	9
10	ダム湖の水質	7
11	河川の水質	21
12	地下水の保全	13
13	水辺空間の保全・創出	15
14	市民活動の促進	20
15	水源環境の保全に関する理解・教育促進	21
16	その他	1
17	回答なし	1

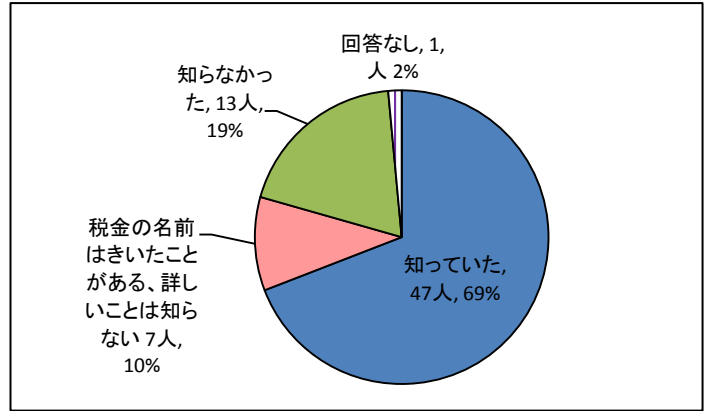


【その他の回答】

水田環境、水路、農薬(浸透性殺虫剤:フイプロニル etc)魚毒性高い、水生生物、生態系破壊

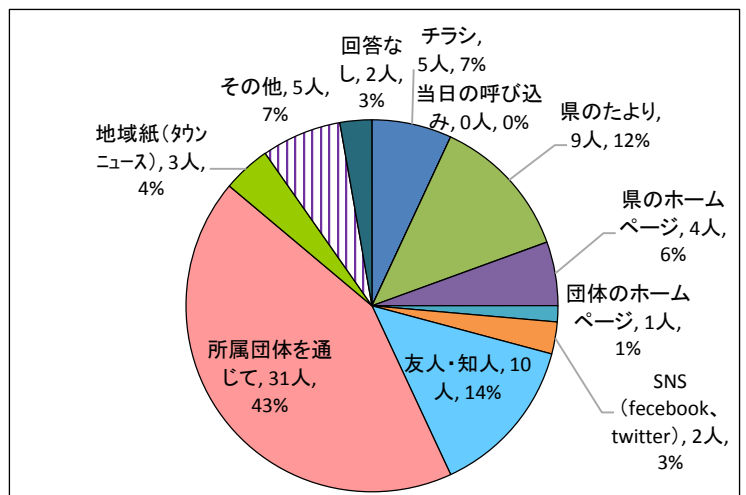
Q2 神奈川県では、平成19年度から個人県民税の超過課税(水源環境保全税:納税者一人当たり年額約890円)を県民の皆様にご負担いただき、これを財源に水源環境の保全・再生に取り組んでいます。このことについて、ご存知でしたか。

1	知っていた	47
2	税金の名前はきいたことがあるが、詳しいことは知らなかった	7
3	知らなかった	13
4	回答なし	1



Q3 今回の県民フォーラムを何でお知りになりましたか。(複数回答有)

1	チラシ	5
2	当日の呼び込み	0
3	県のたより	9
4	県のホームページ	4
5	団体のホームページ	1
6	SNS (facebook、twitter)	2
7	友人・知人	10
8	所属団体を通じて	31
9	地域紙(タウンニュース)	3
10	その他	5
11	回答なし	2



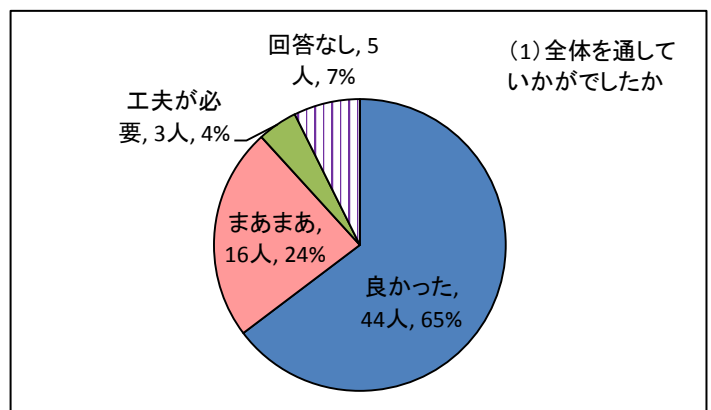
【その他の回答】

相模原市の便り 1 県庁から直接 1
 神奈川環境カウンセラー 1

Q4 今回の県民フォーラムについて。

(1)全体を通していかがでしたか。

1	良かった	44
2	まあまあ	16
3	工夫が必要	3
4	回答なし	5



【良かった理由】

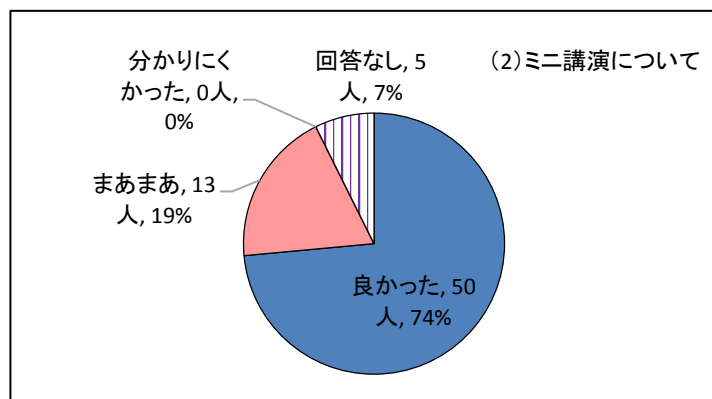
- ◎ グラウンドワーク三島の渡辺さんの話が良かった
- ◎ 興味ある内容で参考になった
- ◎ NPOブースの資料が良かった
- ◎ 活動を進めるためのコツを分りやすく整理していたから。他団体との交流ができたから
- ◎ 登山をやっているので、森林の鹿害が身を持って感じていた
- ◎ 講演、交流会、ポスターによる紹介etcの組み合わせがよい
- ◎ 司会の上宮田さんの声が聞きとり易く、会の進行に安心感を与えているのでよかった
- ◎ グラウンドワーク三島の経営システム
- ◎ 活動の具体的発表、県の説明、と分かり易かった
- ◎ これからの活動の一方法と思います
- ◎ 静岡県(県外)の団体は進んでいることを示したから

【改善が必要な理由】

- ◎ ミニ講演が長く、他の活動団体のブースをゆっくり見られなかった
- ◎ 参加人数の増加を希望する
- ◎ 聞いてもらう意欲が乏しい

(2)ミニ講演はいかがでしたか。

1	良かった	50
2	まあまあ	13
3	分かりにくかった	0
4	回答なし	5



【良かった理由】

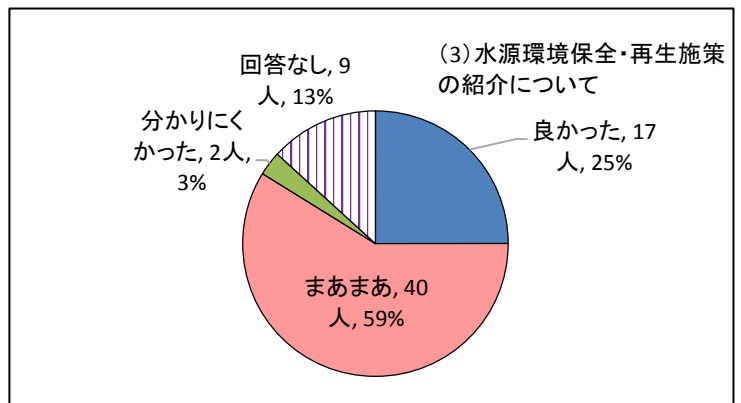
- ◎ P.Pを使っでの講演で判りやすかった。三島の講演は大変勉強になった
- ◎ グラウンドワーク三島の活動事例が今後の活動の参考になった
- ◎ 問題点を具体的に示していたから
- ◎ 2つの講演は、それぞれ内容が異なっていたが、いずれも有益だった
- ◎ 河川の話が分り易かった
- ◎ 市民事業の横展開にヒントをいただいた内容であった
- ◎ これからの方針が大事と思いました
- ◎ 神奈川県内の団体は、県の影響が強いことがわかった

【改善が必要な理由】

- ◎ 水の都、三島及びシカ問題共、大変内容が良かった。残念なのは講演時間が短すぎ、もっとくわしい内容が知りたかった。県の説明も有意義だったが資料が小さすぎ字が良く読めない。⇒後日資料を見る時参考にならない
- ◎ 話が長い。もっと絵を使って視覚にうったえる
- ◎ まとまりのない話(2番目の人)で、言いたいことが分かりにくかった

(3) 水源環境保全・再生施策の紹介はいかがでしたか。

1	良かった	17
2	まあまあ	40
3	分かりにくかった	2
4	回答なし	9



【良かった理由】

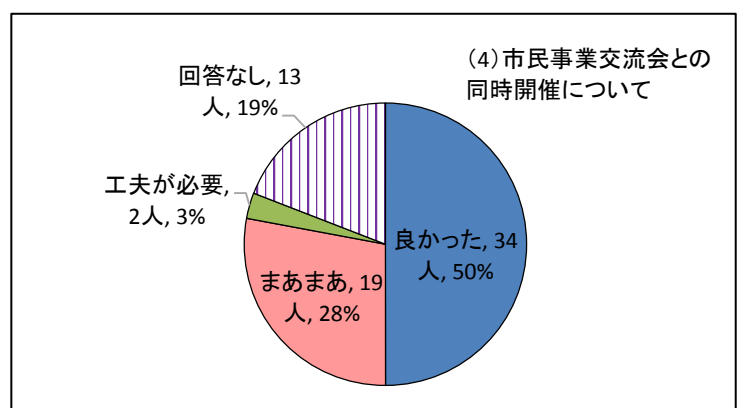
- ◎ 具体的な話だったから
- ◎ 図表もあって分りやすかった
- ◎ 5か年計画の内容が理解出来た
- ◎ 声は聞きとり易く、内容もコンパクトで、わかりやすかった。川島さんの内容を肉付けする形で、土壌流出(スコリア対策)に取り組んでいる部分に、もう少し力点を置いた説明があればよかった

【改善が必要な理由】

- ◎ 水環境団体活動が少ないように思えた
- ◎ 負の談話がほしかった
- ◎ 資料の文字が小さかったので、読みにくかった
- ◎ 書いたものを読むだけでは、前に出て声を出す意味がない
- ◎ 今後の展開を聞きたかった
- ◎ 元々わかりにくいから

(4) 市民事業交流会との同時開催はいかがでしたか。

1	良かった	34
2	まあまあ	19
3	工夫が必要	2
4	回答なし	13



【良かった理由】

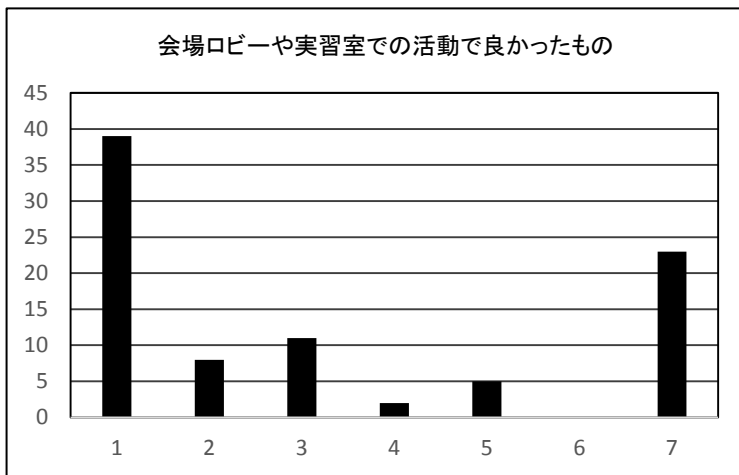
- ◎ 各市民事業毎に活発に活動されていることが確認できた
- ◎ 両者がまとまっているのは、時間的にも良い
- ◎ いろいろな団体と交流ができた！
- ◎ 人集めには一緒の方が良いかも
- ◎ 知らない団体の方と話が出来て、参考になりました

【改善が必要な理由】

- ◎ 一般の人が入りやすいように宣伝が必要。販売品がある場合は、一般の人に来てもらわないと意味がない
- ◎ 良かったが、会場に一般市民が見学できない。一般市民へのPRが必要。団体の活動を含めてPRしたい！

(5)会場ロビーや実習室での活動について、良かったものに○をつけてください。(複数回答可)

1	市民事業団体による活動紹介	39
2	実習室での体験教室	8
3	水源環境保全・再生施策の紹介展示	11
4	市民事業支援補助金相談コーナー	2
5	かながわしずくちゃんによる活動PR	5
6	その他	0
7	回答なし	23



Q5 水源環境保全・再生の取組みに関してご意見・ご感想等をお聞かせください。

回答希望の有無について、どちらかに○をつけてください。

回答は後日、県水源環境保全課ホームページに掲載させていただきます。

ご意見・ご感想の内容を下記番号より選び、記載してください。(複数選択可)

①森林関係、②水関係、③県民参加、④県民フォーラムの内容・運営、⑤配布資料、⑥その他

【回答を希望する】 3件

※ 意見番号②

- ◎ 水田の浸透性殺虫剤、特にフィプロニルは魚毒性有り、水生生物への影響が大きいですが、県内で広く使われている。特に愛川町の育苗センターでは、苗にまかれていることもあり、農薬の切りかえ、中止などについて行政の対応を望みます

※ 意見番号①

- ◎ ・水源環境保全や鳥獣被害対応等、各自治体単位で取組んでいるように思いますが、自治体の連携した地域特性に応じた対応が必要なのではないのでしょうか
- ・市民事業への補助金も必要ですが、その事業を効果的に実施する人材の育成が、より必要ではないでしょうか

※ 意見番号⑥

- ◎ ・地域の問題を、たてわりでバラバラでやるのは非効率。水源環境税の限界を明らかにしてほしい
- ・国の税との関わりを明確にほしい

【回答を希望しない】 4件

※ 意見番号③、⑥

- ◎ ・国の森林環境税が動き始めましたので、神奈川県としての先進的取り組みが国の事業に生かされること
- ・県民の税負担について、より良い方向で検討されるよう期待します

※ 意見番号なし

- ◎ 高老者が多し。若年の参加を望む

※ 意見番号③、④

- ◎ ③箱根方面のシカ被害に対する見学会の開催を検討して下さい
- ④県民フォーラムとあわせ、市民事業交流会を継続して行うことができることを希望します

※ 意見番号なし

- ◎ 来場した人に興味を持ってもらう工夫が必要ではありませんか。専門用語、表記用語などは、極力なくすべきでしょう